

STOP 転倒事故！！



■ 転倒事故に気をつけよう！

令和2年度は就業中の傷害事故が前年度より増加。
うち転倒事故が7割を占めております。

	令和元年度	令和2年度（12月迄）
傷害事故	8件（5件）	11件（7件）
		※（ ）内は転倒事故



■ 転倒事故3大原因

[令和2年度の転倒事故事例(7件)]

(1) 滑り	①足を滑らせ転倒、地面に右膝をついた際、右膝蓋骨を骨折入院。 ②階段付近を清掃中、足を滑らせ滑落、下あごに切り傷、右腕と頭部の打撲通院。
(2) つまづき	③小走りで移動中、足を取られて転倒、右膝靭帯を損傷入院。 ④階段を上る際、右足を階段に接触し転倒、右肘剥離骨折し入院。
(3) 踏み外し	⑤2階から段ボールを持って階段を降りる際、落ちた段ボールに右足を乗せ踏み外し右足首骨折、自宅療養。 ⑥清掃作業中、側溝に右足を踏み外し転倒、頭部を打撲通院。
その他	⑦バイクを止めようとして転倒、右足首を打撲、捻挫・左擦り傷通院。

★ 就業時に注意すること

- ① 「安全心得10ヶ条」を遵守し、傷害事故を防ぎましょう！！
- ② 就業前にストレッチ等の柔軟体操を行い、体をほぐしてから就業しましょう！！
- ③ 事故の前兆「ヒヤリハット」の芽を摘み取りましょう！！

転倒しないポイント

◆ 転倒しない為の心構え

～焦らない・急がない・落ち着いて～

- ① 時間に余裕を持って行動しよう
- ② 滑り易い場所は小幅で歩こう
- ③ 適切な明るさを確保しつまづき防止を

◆ 雪道・結路では

- ① 足裏全体で雪道を踏付け小幅で歩く
- ② 受身がとれる様、両手をあけておく
- ③ 滑りにくい靴を履く

◆ 設備管理面の対策

～4S(整理・整頓・清掃・清潔)～

- ① 歩行場所に物を置かない
- ② 床面の水・油・粉類等の汚れを取除く
- ③ 床面の凹凸、段差を解消する

◆ その他の対策

- ① 転ばない体作り(身体機能の維持・向上)
- ② 作業に適した靴を履く
- ③ 職場の危険箇所を確認



～転ばない体を作る為に～

◆ 日頃から筋力アップに努めよう

10月会報(127号)の折込チラシ「1週間運動チェック表」を活用していますか？
(例)つま先上げ、踵上げ、スクワット等

◆ 歩き方を見直そう！

加齢により歩幅が狭くなると転倒し易くなります。普段より歩幅を広げつま先で地面を蹴り、かかとから着地して歩きましょう！

安全心得 10ヶ条



1

作業は、安全第一を心がけ、急いだけあわてたいたしないこと。



2

器具類は、使用する前に必ず点検すること。



3

服装・履物等は、作業に合った動きやすいものにする。



4

作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。



5

加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと。



6

作業現場は、常に整理整頓を心がけること。



7

共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。



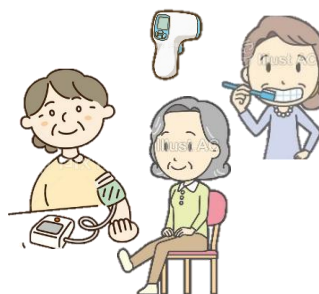
8

往復の途上にあつては、交通事故に気をつけること。



9

健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。



10

仕事の前日には、十分睡眠をとるように心がけること。

